

大関のこども



坂井市立大関小学校

学校だより第26号

令和4年11月4日

HPアドレス



<http://www.ozeki.ed.jp>



大関地区のごみを調査「ごみ探検DX」!



11月3日(木)文化の日に、「大関助け合いのまちづくり事業」の一つである「大関クリーンアップ作戦『ごみ探検DX』」が行われ、約20名の子どもたちが参加しました。今年で3年目を迎える取組ですが、今年は落ちているごみを拾うだけでなく、落ちているごみをタブレットで写真に撮り、どの地点に落ちていたかを記録しながら歩きました。約1時間の調査活動後、4つのコース毎にごみの重さを量り、ごみの数や重さ、種類などを昨年、一昨年と比べました。ごみの量は昨年より減っていたものの、たばこの吸い殻やマスク、プラスチックのごみが多かったことがわかりました。その後、調査活動をして気づいたこと、大関のまちをきれいにするために私たちにできること、そしてみんなに伝えていきたいことについて話し合い、発表しました。子どもたちからは、「ペットボトルを買わずにマイボトルを持ち歩く。」「みんなで環境を良くすることができてよかった。」「今日のごみ拾いも啓発活動につながる。」など、様々な意見が飛び交いました。地域の大人と子どもが同じ目的をもって物事に取り組み、自分たちの暮らす大関の未来について一緒に考えた時間は、多くの学びがありました。



11月4日(金)の日刊
県民福井に「ごみ探検DX」の様子が掲載されました!



通学路の危険箇所を調査しました!

11月5日(土)の午前中、PTA主催の「通学路チェック事業」が行われました。高学年の児童約20名が参加し、PTAや地区の防犯隊の方々、坂井市役所DX推進課の方々と通学路を一緒に歩きながら、危険箇所がないかの確認を行いました。今回もタブレットが大活躍。3コースに分かれて通学路を歩きながら、交通量が多い、道幅が狭い、見通しが悪い、段差や転落注意などの危険箇所と思う場所の写真をタブレットで撮り、タブレットの地図上に記録していきました。安全かどうかを考えながら歩いてみると、危険箇所や気をつけて登下校しなければならない場所に気づくことができました。今回の点検結果は記録として残し、今後、子どもたちの安全な登下校のために活用していきます。



11月8日(火)の福井新聞に「通学路チェック」の様子が掲載されました!

